



## まちなか文学講座

代表者 | 住川 英明【教授】(地域学部)  
 共同実施者 | 常村 護 (街づくり株式会社いちろく) 他  
 連携先 | 街づくり株式会社いちろく

### 目的

この講座は、地域の人々にとっての歴史と文化のシンボルとってよい建物を会場とし、その建物を管理・運営する民間会社と連携して行う事業です。日本の古典文学・近代文学の作家や作品を取り上げ、師による読解と鑑賞の手引きによって、文学のすばらしさを味わい、地域の人々がともに意見を交わしながら、自分自身の生き方を考えるきっかけを提供しようとするものです。

### 取組み

鳥取県東部を中心とする地域に居住する市民(およそ70名～100名)を対象として、本学教員を中心とする6人の講師による5講座を開設し、鳥取市内にある国登録有形文化財である五臓圓ビル2Fギャラリーを使用して、講義及び演習(輪読など)を対面形式で行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症対策について考慮した結果、今年度は残念ながら開催しないこととしました。その理由としては、①これまでの参加者の多くが、自家用車を運転しない高齢者であり、開催場所が限定されたこと、②三つの密を避けて開催できる、適切な規模の会場が鳥取市内において見つからなかったこと、③オンライン形式での開催も考えられたが、自宅にWi-Fi環境を持っている受講希望者は数少ないことが予想されたこと、などがあげられます。

### 成果

ともに意見を交わしながら学ぶ場を提供することによって、地域の人々の学習意欲は高められ、そのことによって大学の知が地域文化の興隆に大きな役割を果たすはずでしたので、たいへん残念でした。開催について、学部などへも問い合わせが寄せられました。

### 今後の展開

本年度をもって現在の連携先とは共同実施の関係を解消することとなりました。今後、新たな連携先を探すこととなります。感染症対策を踏まえた新しい生活様式が定着し、オンラインで開催できる環境が整えば、現在とは違った形態で開催できるかもしれません。地域価値創造研究教育機構の先生方のアドバイスをいただきながら、再開の方法を模索していきたいと考えています。

### 地域へのメッセージ

健康科学を中心として、様々な科学研究についての講座が開講されていますが、人文・社会科学の諸分野、特に文学に関する講座は意外と少ないようです。文化的な活動に熱心な熟年の方々だけでなく、若年の方々にも興味を持っていただき、様々な年代の方々に参加していただくための実施内容や形式について、ご意見をお寄せ下さい。